

大会名 Competition	第26回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会			
NO. M-113	Year	Month	Day	Time
	2013	年	5月	5日 12:00
場所 Place	能代市総合体育館			



チームA 能代工高 85 ○	<table border="1"> <tr><td>25 1st 15</td></tr> <tr><td>21 2nd 15</td></tr> <tr><td>20 3rd 24</td></tr> <tr><td>19 4th 23</td></tr> <tr><td>OT</td></tr> </table>	25 1st 15	21 2nd 15	20 3rd 24	19 4th 23	OT	チームB 前原 77 ●
25 1st 15							
21 2nd 15							
20 3rd 24							
19 4th 23							
OT							

主審:Referee
谷地 温 秋田県
副審:Umpire
石田 祐二 神奈川県
小野寺 浩 秋田県
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	松本大河	CAP	10	0	5	0	4	4	×	金城紘二郎	CAP	16	1	5	3	4
5	×	佐々木健登		12	0	5	2	2	5	/	福地未羅野		0	0	0	0	1
6	/	安保友貴		2	0	1	0	3	6	/	松田十夢		0	0	0	0	0
7	×	小田桐匡志		29	5	7	0	1	7	×	新里武瑠		4	0	1	2	0
8		三根一求		-	-	-	-	0	8	/	島袋喜市		0	0	0	0	0
9	×	砥綿啓伍		6	2	0	0	2	9	/	大城颯野		3	1	0	0	0
10	×	荒木直		7	0	3	1	3	10	×	比嘉アトニ	健	25	0	11	3	3
11		金久保翔		-	-	-	-	0	11		勝連駿稀		-	-	-	-	0
12	/	湊俊樹		2	0	1	0	0	12	×	鈴木龍雄		10	1	3	1	1
13	/	長谷川暢		12	0	6	0	2	13		嵩元樹		-	-	-	-	0
14		斉藤大輔		-	-	-	-	0	14		座喜味亮		-	-	-	-	0
15		中村碧杜		-	-	-	-	0	15	×	鈴木裕之		19	0	8	3	1
16		渡邊竜也		-	-	-	-	0	16		前田聖哉		-	-	-	-	0
17		盛實海翔		-	-	-	-	0	17	/	宮城瑞樹		0	0	0	0	0
18	/	小室望海		5	1	1	0	1	18		宮平岳		-	-	-	-	0
コーチ		佐藤信直							コーチ		安里幸男						
Aコーチ		栄田直宏							Aコーチ		竹元一郎						
合計				85	8	29	3	18	合計				77	3	28	12	10

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームマンツーマンでスタート。序盤ペースを掴んだ能代工が#7小田切、#5佐々木を中心にリズムよく加点していく。前原は#10比嘉のゴール下や#15鈴木がドライブで踏ん張るが、25-15の能代工リードで終了。

2Q、前原は、#10比嘉がリバウンドをがんばり、#15鈴木裕や#12鈴木龍のシュートで得点を詰める。能代工はディフェンスの当たりを強め、前原のミス誘発。切り替えの速い攻撃でリズムに乗ると、#7小田切、#13長谷川が次々と加点し、46-30と能代工が16点差をつけた。

3Q、巻き返しを図りたい前原は、早々から#7新里のフリースローを含む4連続ゴールを重ね、48-41と7点差まで迫る。ここからは両チーム点の取り合いとなり、前原はディフェンスをゾーンにするなど、変化を加え対応。能代工は#18小室が終了間際に3Pを決め、66-54としたところで3Q終了。

4Q、能代工がフルコートディフェンスから、#7小田切の3Pやドライブで得点を加える。前原も#9大城の3Pなどでくい下がり、残り5分79-69で前原がタイムアウトを請求。ここからお互いに激しいディフェンスを仕掛け、得点が伸びない時間帯となったが、最後は能代工が再び流れを呼び込み、#5佐々木のジャンプシュートや#4松本の華麗なタップシュートが決まる。このままリードを維持し、最終スコア85-77で能代工が勝利をものにした。